

2022年8月4日

各 位

東京都台東区上野 1 丁目 15-3

会社名 **株式会社 ナガホリ**

代表者名 代表取締役社長 長堀 慶太

(コード番号 8139 東証スタンダード)

問合せ先 常務取締役管理本部長 吾郷 雅文

(TEL. 03-3832-8266)

(訂正) 「当社株式の大規模買付行為等に係る
大規模買付行為等趣旨説明書の受領に関するお知らせ」の一部訂正について

当社が 2022 年 8 月 1 日に開示致しました「当社株式の大規模買付行為等に係る大規模買付行為等趣旨説明書の受領に関するお知らせ」に、一部訂正すべき事項がございましたので、下記のとおり訂正致します。

記

1. 訂正の理由

当社が 2022 年 8 月 1 日付け「当社株式の大規模買付行為等に係る大規模買付行為等趣旨説明書の受領に関するお知らせ」において開示致しましたとおり、当社は、2022 年 8 月 1 日に、マイルストーンマネジメント株式会社（以下「マイルストーンマネジメント」といいます。）より、当社株式の大規模買付行為等に係る同年 7 月 29 日付け「通知書」及び「大規模買付行為等趣旨説明書」並びに同書の誤記を修正する同年 8 月 1 日付け「通知書(2)」を受領しております（修正後の大規模買付行為等趣旨説明書を以下単に「趣旨説明書」といいます。）。

趣旨説明書においては、他の箇所で株数を記載しているところでは単位として「株」を用いられている中、マイルストーンマネジメントが保有している当社株式の記載については「17,600 (個)」と記載され、単位として「個」が用いられており、マイルストーンマネジメントが議決権数にして 1 万 7600 個に相当する当社株式（すなわち、176 万株）を保有されている趣旨の記載であると合理的に理解できる記載がございましたのでその旨開示致しました。もっとも、その後、念のため、更に 8 月 3 日午前中に、マイルストーンマネジメント代理人弁護士に対して、ファクシミリにて、マイルストーンマネジメントが保有している当社株式が「17,600 (個)」であるとの記載について、それが、議決権数にして 1 万 7600 個に相当する当社株式（すなわち、176 万株）を保有されていることを意味するのか、それとも、（単位の相違に拘らず）1 万 7600 株を保有されていることを意味するのか、至急の確認を求めたところ、同日（8 月 3 日）夕刻になって、マイルストーンマネジメント代理人弁護士から、上記記載は「誤解を招く記載」であって「お詫び申し上げます」との回答とともに、マイルストーンマネジメントが現在保有している当社株式の数は 1 万 7600 株であるとの趣旨説明書を訂正する旨の回答がありました。かかる重大な事項に

関する誤記は資本市場に混乱を招く不適切なものであって、当社としては誠に遺憾に存じますが、いずれにせよ、マイルストーンマネジメント代理人弁護士からかかる訂正がなされた旨は、当社株主の皆様のみならず、投資家の皆様の投資判断に重要な影響を及ぼすと考えられることから、以下のとおり訂正する次第です。

2. 訂正の内容（訂正箇所には下線を付しております。）

（訂正前）

趣旨説明書においては、①マイルストーンマネジメントは、2022年5月11日に設立され、同年7月29日現在、17,600個の当社議決権を保有しているところ、当社を持分法適用会社とするため、株式取得後のマイルストーンマネジメントにおける所有割合が20.00%を超える水準を念頭に置きつつ、引き続き当社株式の上場を維持する方針であることを踏まえ、最大で3,833,800株（所有割合：25%）の当社株式を市場において取得することとしたこと、②マイルストーンマネジメントによる大規模買付行為等の目的は、当社のガバナンス強化・経営面における女性の積極的登用等であること、③マイルストーンマネジメントの大規模買付行為等後の方針は、女性であるマイルストーンマネジメントの代表取締役島崎紀子を当社役員として提案し、当社役員に就任した暁には、女性の積極的な登用及びその合理的な経営のための方策を提案することであること、それ以外の方針については、当社の上場会社としての自主的な経営の尊重という観点を踏まえ、慎重に検討した上で、大規模買付行為等後、速やかに当社と協議することを予定していること等が記載されております。

（訂正後）

趣旨説明書においては、①マイルストーンマネジメントは、2022年5月11日に設立され、同年7月29日現在、当社株式を17,600株保有しているところ、当社を持分法適用会社とするため、株式取得後のマイルストーンマネジメントにおける所有割合が20.00%を超える水準を念頭に置きつつ、引き続き当社株式の上場を維持する方針であることを踏まえ、最大で3,833,800株（所有割合：25%）の当社株式を市場において取得することとしたこと、②マイルストーンマネジメントによる大規模買付行為等の目的は、当社のガバナンス強化・経営面における女性の積極的登用等であること、③マイルストーンマネジメントの大規模買付行為等後の方針は、女性であるマイルストーンマネジメントの代表取締役島崎紀子を当社役員として提案し、当社役員に就任した暁には、女性の積極的な登用及びその合理的な経営のための方策を提案することであること、それ以外の方針については、当社の上場会社としての自主的な経営の尊重という観点を踏まえ、慎重に検討した上で、大規模買付行為等後、速やかに当社と協議することを予定していること等が記載されております。

以上